

法学研究科履修モデル

I. 博士前期課程

【1】 共通事項

1. 院生は、2年以上在学し、30単位以上履修しなければならない。その内、専修科目を12単位及び選択科目を18単位修得しなければならない。
2. 院生は、修士論文を提出しなければならない。

【2】 履修モデル

基礎法関係領域の場合

科目の種類	1年次		2年次		計
	科目名	単位	科目名	単位	
専修科目	法学演習 法哲学講義Ⅰ 法哲学講義Ⅱ	4 2 2	法学演習	4	12
基礎科目（選択科目）	論文作成法 専門外国語（英語）	2 2			4
関連科目（選択科目）	憲法講義AⅠ 憲法講義AⅡ 民法講義AⅠ 民法講義AⅡ 法社会学講義Ⅰ 法社会学講義Ⅱ	2 2 2 2 2 2	刑事法講義AⅠ 刑事法講義AⅡ	2 2	16
単位数計		24		8	32

（上記は法哲学講義Ⅰ、Ⅱを専修科目とするが、法社会学講義Ⅰ、Ⅱ、法制史講義Ⅰ、Ⅱを専修科目とすることも可。）

公法関係領域の場合

科目の種類	1年次		2年次		計
	科目名	単位	科目名	単位	
専修科目	法学演習 憲法講義AⅠ 憲法講義AⅡ	4 2 2	法学演習	4	12
基礎科目（選択科目）	論文作成法 専門外国語（英語）	2 2			4
関連科目（選択科目）	憲法講義BⅠ 憲法講義BⅡ 行政法講義AⅠ 行政法講義AⅡ 政治・外交史講義Ⅰ 政治・外交史講義Ⅱ	2 2 2 2 2 2	行政法講義BⅠ 行政法講義BⅡ	2 2	16
単位数計		24		8	32

（上記は憲法講義AⅠ、AⅡを専修科目とするが、憲法講義BⅠ、BⅡ、憲法講義CⅠ、憲法講義

CII、行政法 AI、AII 又は行政法講義 BI、BII を専修科目とすることも可。）

民事法関係領域の場合

科目の種類	1 年次		2 年次		計
	科目名	単位	科目名	単位	
専修科目	法学演習 民法講義 AI 民法講義 AII	4 2 2	法学演習	4	12
基礎科目（選択科目）	論文作成法 専門外国語（英語）	2 2			4
関連科目（選択科目）	民法講義 CI 民法講義 CII 民法講義 DI 民法講義 DII 商法講義 BI 商法講義 BII	2 2 2 2 2 2	民事訴訟法講義 AI 民事訴訟法講義 AII	2 2	16
単位数計		24		8	32

（上記は民法講義 AI、AII を専修科目とするが、民法講義 CI、CII、民法講義 DI、DII、商法講義 BI、BII、商法講義 CI、CII、民事訴訟法講義 AI、AII 又は民事訴訟法講義 BI、BII を専修科目とすることも可。）

刑事法関係領域の場合

科目の種類	1 年次		2 年次		計
	科目名	単位	科目名	単位	
専修科目	法学演習 刑事法講義 AI 刑事法講義 AII	4 2 2	法学演習	4	12
基礎科目（選択科目）	論文作成法 専門外国語（英語）	2 2			4
関連科目（選択科目）	刑事法講義 BI 刑事法講義 BII 法哲学講義 I 法哲学講義 II 憲法講義 AI 憲法講義 AII	2 2 2 2 2 2	憲法講義 BI 憲法講義 BII	2 2	16
単位数計		24		8	32

（上記は刑法講義 AI、AII を専修科目とするが、刑法講義 BI、BII 又は刑事法講義 CI、CII を専修科目とすることも可。）

社会法関係領域（社会保険労務士又は労働基準監督官を希望する）場合等

科目の種類	1 年次		2 年次		計
	科目名	単位	科目名	単位	
専修科目	法学演習 社会法講義 I	4 2	法学演習	4	

	社会法講義Ⅱ	2			12
基礎科目（選択科目）	論文作成法	2			2
関連科目（選択科目）	行政法講義 AⅠ 行政法講義 AⅡ 民法講義 AⅠ 民法講義 AⅡ 民法講義 CⅠ 民法講義 CⅡ 商法講義 AⅠ 商法講義 AⅡ * 民法、商法に代えて、社会保障論 A、B 等の他研究科の社会保障、労働問題に関する科目を履修することも可	2 2 2 2 2 2 2 2	行政法講義 BⅠ 行政法講義 BⅡ	2 2	20
単位数計		26		8	34

国際法関係領域の場合

科目の種類	1 年次		2 年次		計
	科目名	単位	科目名	単位	
専修科目	法学演習 国際法講義 AⅠ 国際法講義 AⅡ	4 2 2	法学演習	4	12
基礎科目（選択科目）	論文作成法 専門外国語（英語）	2 2	専門外国語（仏語）	2	6
関連科目（選択科目）	国際法講義 BⅠ 国際法講義 BⅡ 国際法講義 CⅠ 国際法講義 CⅡ 国際法講義 DⅠ 国際法講義 DⅡ	2 2 2 2 2 2	国際民事法講義Ⅰ 国際民事法講義Ⅱ 国際協力論講義Ⅰ 国際協力論講義Ⅱ	2 2 2 2	24
単位数計		24		8	38

（上記は国際法講義 AⅠ、AⅡを専修科目とするが、国際法講義 BⅠ、BⅡ、CⅠ、CⅡ、DⅠ、DⅡ、国際私法講義Ⅰ、Ⅱ又は国際民事法講義Ⅰ、Ⅱを専修科目とすることも可。）

政治学関係領域の場合

科目の種類	1年次		2年次		計
	科目名	単位	科目名	単位	
専修科目	法学演習	4	法学演習	4	12
	政治学講義Ⅰ	2			
	政治学講義Ⅱ	2			
基礎科目（選択科目）	論文作成法	2			4
	専門外国語（英語）	2			
関連科目（選択科目）	国際政治学講義Ⅰ	2	国際協力論講義Ⅰ	2	16
	国際政治学講義Ⅱ	2	国際協力論講義Ⅱ	2	
	政治・外交史講義Ⅰ	2			
	政治・外交史講義Ⅱ	2			
	憲法講義 AⅠ	2			
	憲法講義 AⅡ	2			
単位数計		24		8	32

（上記は政治学講義Ⅰ、Ⅱを専修科目とするが、政治・外交史講義Ⅰ、Ⅱ又は国際協力論講義Ⅰ、Ⅱを専修科目とすることも可。）

税理士試験免除を希望する場合

科目の種類	1年次		2年次		計
	科目名	単位	科目名	単位	
専修科目	法学演習	4	法学演習	4	12
	税法講義 A	2			
	税法講義 B	2			
基礎科目（選択科目）	論文作成法	2			2
関連科目（選択科目）	行政法講義 AⅠ	2	民事訴訟法講義 AⅠ	2	20
	行政法講義 AⅡ	2	民事訴訟法講義 AⅡ	2	
	行政法講義 BⅠ	2			
	行政法講義 BⅡ	2			
	民法講義 CⅠ	2			
	民法講義 CⅡ	2			
	商法講義 BⅠ	2			
	商法講義 BⅡ	2			
単位数計		26		8	34

Ⅱ. 博士後期課程

1 年次	2 年次	3 年次
法学・政治学特別講義の履修 指導教員の「研究指導」の履修 修士論文を基に論文を纏めて院 生論集に投稿（第 1 論文）	指導教員の「研究指導」の履修 論文を執筆（第 2 論文）	指導教員の「研究指導」の履修 学位論文の提出